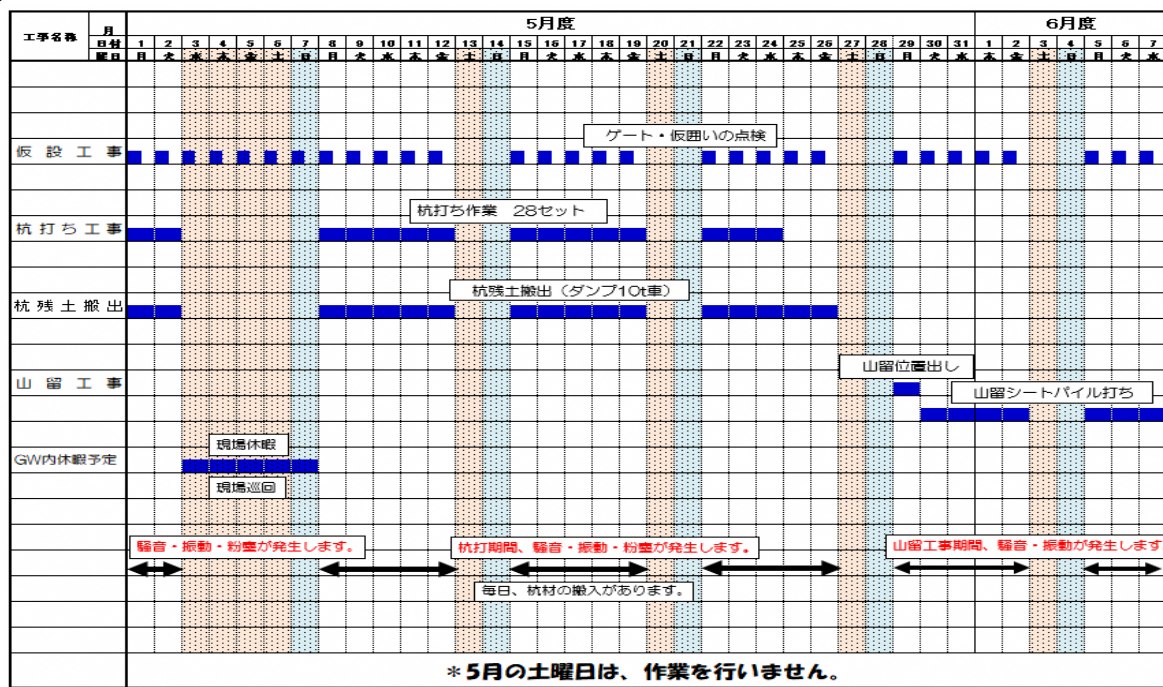


春日部消防署武里分署新築工事  
~令和5年5月度工事予定のお知らせ~



今月の主な工事

杭打ち工事・山留（シートパイル）工事を予定しています。

1. 杭打ち工事は、高強度コンクリート杭を固い地層がある深さ4.3mまで、固化材を注入しながら打ち込む工事です。
2. 山留工事は、周辺地盤への影響を抑えるため、鉄矢板（シートパイル）を新築する建物の周りに打ち込む工事です。
3. ゴールデンウィーク内の5月3日～7日は、現場内の作業は行いません。休暇期間中は、現場員又は警備員で、午前・午後の2回現場を巡回し、異常がないか確認を行います。

★杭打ち工事



作業のイメージ写真

固い地層まで杭を埋込みます。

杭工事はHyperストレート工法という、騒音・振動が少ない工法を用いて行います。  
建物の沈下を防ぐ為に深さ4.3mまで杭を5本繋いで埋め込みます。

★山留工事



シートパイル  
長さ7m



作業のイメージ写真

シートパイル打込み状況

山留工事は、圧入機械で長さ7mの鉄矢板（シートパイル）を隙間なく新築する建物の周りに打ち込み、建物の基礎工事で土を掘り下げた際に、周辺地盤への影響を抑えるための工事です。

工事中は、土・埃等が飛ぶ可能性がありますので、シートを張り飛散防止対策を行います。  
騒音・振動については、低騒音型の重機を使用し、重機の移動の際には、低速にするなどの対策を行います。